

告示	番号	34	内分泌疾患
	疾病名	抗利尿ホルモン（ADH）不適合分泌症候群	

抗利尿ホルモン（ADH）不適合分泌症候群

こうりにょうほるもんふてきごうぶんびつしょうこうぐん

概念・定義

抗利尿ホルモン不適切分泌症候群（syndrome of inappropriate secretion of ADH: SIADH）は、低浸透圧血症下でも ADH の分泌が抑制されず、水利尿不全を生ずる病態である。低ナトリウム血症のうち、体内ナトリウム量に変動の無い、稀釈性の低ナトリウム血症に該当する。

治療

水分制限として、1日の総水分摂取量を尿量と不感蒸泄量程度にする。血清ナトリウム値が 120mEq/L 以下で中枢神経症状を伴うときは、利尿薬のフロセミドを併用しながら 3% 高張食塩水の点滴静注を行う。1日の血清ナトリウム濃度上昇は 10mEq/L 以下とする。選択的 V2 受容体拮抗薬は、AVP 異所性産生腫瘍が適応となる。

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/5_7_10.html